

※ 在宅当番医は変更が多々ありますので、当日の新聞（筑豊版）でご確認ください。

【総合体育館開催】★ウォーキング教室（開催時間 9:50～11:20） ★健康体操教室（開催時間 13:40～15:10）

## 4 月

**3** (日) 【当番医】 宮嶋外科内科医院  
☎ 22・1477（飯塚市忠隈）

**4** (月) 母子健康手帳発行とお話  
10:30～11:30 総合福祉センター

**6** (水) わんぱく教室（遊び）  
10:30～11:30 総合福祉センター

**7** (木) ポリオ生ワクチン投与  
13:00～14:00（受付） 総合福祉センター

**10** (日) 【当番医】 永芳医院  
☎ 72・0294（飯塚市阿恵）  
福岡県知事・県議会議員一般選挙 投票日  
7:00～20:00 入場券指定の投票所

**12** (火) 健康相談  
13:30～14:30 総合福祉センター

**13** (水) 3歳児健診  
13:15～14:00（受付） 総合福祉センター  
補聴器定期相談  
13:00～14:00 総合福祉センター

**14** (木) 心配ごと相談  
13:00～16:00 総合福祉センター

**15** (金) ★健康体操教室

**16** (土) 王塚古墳「春の特別公開」  
9:30～16:00 コタイム王塚

**17** (日) 【当番医】 宮嶋耳鼻咽喉科  
☎ 28・3347（飯塚市南尾）  
王塚古墳「春の特別公開」  
9:30～16:00 コタイム王塚

**19** (火) ★ウォーキング教室

**22** (金) ★健康体操教室

**24** (日) 【当番医】 清永整形外科医院  
☎ 22・3440（飯塚市堀池）

**25** (月) ピョピョ教室  
10:30～11:30 総合福祉センター

**26** (火) 乳児健診  
（受付は対象月齢によって異なります）  
総合福祉センター  
ブックスタート（町立図書館主管事業）  
上記乳児健診時に対象者に絵本を配布  
★ウォーキング教室

**27** (水) ポリオ生ワクチン投与  
13:00～14:00（受付） 総合福祉センター

**28** (木) 心配ごと相談  
13:00～16:00 総合福祉センター

**29** (金) 【当番医】 三宅脳神経外科病院  
☎ 25・5050（飯塚市楽市）

## 5 月

**1** (日) 【当番医】 西園内科クリニック  
☎ 24・9308（飯塚市小正）


**3** (火) 【当番医】 塚本クリニック  
☎ 72・4388（飯塚市平塚）  
歯科当番医（9:00～13:00）  
タカノ歯科医院  
☎ 21・1030（飯塚市枝国）

**4** (水) 【当番医】 徳永眼科医院  
☎ 25・0011（飯塚市楽市）  
歯科当番医（9:00～13:00）  
西川歯科医院  
☎ 42・5955（嘉麻市鴨生）

**5** (木) 【当番医】 諫山医院  
☎ 65・0039（桂川町豆田）  
歯科当番医（9:00～13:00）  
たなか歯科医院  
☎ 26・5111（飯塚市西町）

**6** (金) ★健康体操教室

**8** (日) 【当番医】 きはら内科消化器科  
☎ 20・9015（桂川町土師）  
ペタンクを楽しもう!!  
9:00～（受付） 全天候型ゲートボール場



**農産物直売所「けいせん とれたて村」**  
**お弁当・惣菜 販売中!**

【と き】 毎週日曜日 9時～12時まで

【と ころ】 けいせん とれたて村販売所

【問合先】 桂川町役場 産業振興課 ☎ 65・1106  
**（農産物出荷者 随時募集中!!）**

▽大震災を憂える 想像を絶する甚大な被害をもたらした東北地方太平洋沖大地震。巨大津波が家を流し、人や車を呑み込んでいく現実を前に、逃避するしかなかった被災者の心情を察しますと、体が凍りつくような気分になりました。

その上、原子力発電所の被災事故が追撃をかけるように不安を掻き立て、目に見えない放射能に対する恐怖心は倍加する一方で、一刻も早く復興への道筋を掲げてほしいと願うばかりです。

復興に必要な支援としていろいろな方法が報じられていますが、最も確実なのは義援金です。桂川町内の各学校では子どもたちが自発的に募金活動を行うなど、既にそれぞれの団体やグループ、個人等で募金や救済物資等の取り組みが進んでいます。また、ボランティアとして被災地に派遣してほしいという希望が寄せられるなど支援の輪が広がっています。

町では現在、行政区長さんのご協力をいただき、各世帯に義援金の袋を回して募金をお願いをしています。何かと大変な中で恐縮ですが、被災者の悲しみや苦痛・心労を慮り、桂川町民の善意を結集したいと思えます。

被災地の状況は日々刻々と変化しますが、復興には非常に長い期間が必要と思われまます。厳しく険しい道のりを越えていくためにも、長期的な視点に立った支援活動を考えたいと思っています。

桂川町長 井上利一

町長室から

